

ベナン共和国 アボメ・カラヴィ郡 アボメ・カラヴィ行政区
アイチェジ公立小学校グループ B のための
3 教室を擁する 1 棟の校舎の建設に関する
作業報告書その 1

2025 年 1 月 11 日 私たちはアイチェジの住民との総会に臨みました。大きな喜びであったのは、西アフリカ教育活動協会の会長であるハインツ・テオ・ケマーリング博士が同席してくださったことです。



挨拶に続いて契約書が読み上げられ、質疑応答を経て、アイチェジの人々による契約の採決が行われました。その後、学校の保護者会より提案された建設予定地を視察し、翌週月曜日の 1 月 13 日に現地で再会する約束を交わしました。



1月13日（月）朝、私たちが建設現場に到着すると、敷地はすでに整地されていました。測量を行い、遣り方を設置しました。アイチェジの人々は、遅滞なく直ちに基礎の溝を掘る作業を開始しました。



私たちは砂、鉄筋、セメントを購入し、すべての資材が間もなく現場に到着しました。



住民たちが基礎の溝を掘っている間に、レンガ職人たちは基礎用の中身の詰まったブロックと、壁用の空洞ブロックの製造を行いました。



1月15日には、基礎溝の中で柱が立つ部分の拡張作業を行いました。翌日には基礎溝に一層目のコンクリート（捨てコン）を流し込み、1月17日には基礎への鉄筋配筋と、柱の組み込みを行いました。



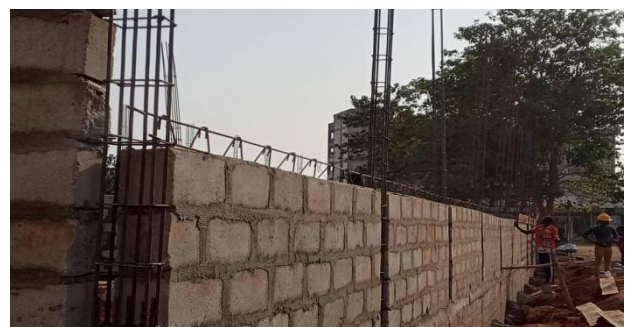
その上から2層目となる鉄筋コンクリートを打設しました。これが乾き次第、基礎の壁を立ち上げていきます。



1月26日には、早くも下部の鉄筋アンカーの設置、型枠組み、コンクリート打設が行われました。



この鉄筋コンクリートの梁の上に、建物の壁を積み上げていきます。壁が窓の開口部の高さに達したところで、小さな鉄筋アンカーを設置します。



その後、壁は窓のまぐさまで急速に高くなっていきます。ベランダの柱のコンクリート打設が終わると、上部の鉄筋アンカーを設置し、型枠を組み、一気にコンクリートを流し込みます。



屋根の下にくる4つ目の鉄筋アンカーを打設する前に、壁をさらにブロック4段分高く積み上げます。



その上に、切妻を設置します。



大きな躯体工事が完了した後、左官職人たちが階段やスロープ、基礎の保護壁などの細かな作業に取り組みます。





スロープは建物本体にしっかりと固定されます。



屋根を乗せる前に、壁を約 3 週間乾燥させる必要があります。屋根の設置工事には 2 週間を見込んでいます。その後、直ちに左官およびセメント作業に入り、これには 3 週間から 4 週間かかる予定です。さらに塗装を行う前に、モルタルを乾燥させるためにもう 3 週間を要します。

最後になりましたが、ご支援くださった「Ein Herz für Kinder」協会に心より感謝申し上げます。私たちの仕事にご満足いただけることを願っております。

ベナンより心をこめて
當田アストリット